



2005年10月1日

会報

発行者 曾我部國久
 編集者 更科 裕
 発行所 育英友の会
 〒162-8412
 東京都新宿区市谷本村町 10-7
 日本学生支援機構政策企画部広報課内

留学生・奨学生地域交流集会を開催！

育英友の会では、日本人学生と外国人留学生との交流を通じて国際親善と相互理解を深めることを目的として、日本学生支援機構（JASSO）と共に、留学生・奨学生地域交流集会（愛称：育英の集い）を全国6箇所で開催しました。

留学生155名、日本人211名、合計366名の学生が参加し、グループに分かれてのディスカッションを行い、またレクリエーションで交流を深めました。

凡例

開催地区
日程
会場
参加学生数



北海道・東北地区

7月30日(土)～8月1日(月)

秋田県立保呂羽山少年自然の家

留学生26名、日本人28名 計54名

関東地区

8月13日(土)～8月15日(月)

国立赤城青年の家

留学生29名、日本人48名 計77名

東海・北信越地区

8月6日(土)～8月8日(月)

春日井市少年自然の家

留学生28名、日本人22名 計50名

中国地区

8月5日(金)～8月7日(日)

中国・四国地区国立大学

大山共同研修所

留学生13名、日本人29名 計42名

近畿・四国地区

8月6日(土)～8月8日(月)

国立淡路青年の家

留学生32名、日本人48名 計80名

How are you?



九州地区

8月27日(土)～8月29日(月)

国立阿蘇青年の家

留学生27名、日本人36名 計63名

このページと次のページにわたって、地域交流集会（育英の集い）参加者の感想文を、何枚かのスナップ写真とともにご紹介します。

赤城合宿

（関東地区参加 天野さん）

8月13・14・15と赤城青年の家でさまざまな大学からの奨学生やサークルからの学生約80人と15名のボランティアのスタッフさんで三日間一緒に過ごしました。それぞれ、班にわかれ、班の中で意見交換をしたり、コミュニケーションを題材とした講演会、レクリエーション、野外炊事、オリエンテーリング、キャンプファイアをするというものでした。

中でも私が印象に残ったのは班での意見交換や、部屋・朝食などでみんなと話したりしたこと、そこでは、中国やタイ、韓国、ベトナム、ラオスなどからの留学生と日本の学生の間で疑問に思ったことを聞いたり、文化の違いからのそれぞの生活習慣の違いなどを学んだりしました。

私は今まで留学生と接する機会があまり無かったためはじめは少し緊張しましたが、みんな日本が好きで来っていて日本語をしっかり勉強していく、とても素直な子ばかりですぐになじめました。また、日本の学生も関東のいろいろな大学や大学院の学年が違う人たち、スタッフさんもさまざまな職業から集まっていてその中の意見や、違いなども留学生からのものと同様にとても勉強になりました。

三日間終わった頃には最初ぜんぜん知らない人たちで集まった班がとても仲のいい、あったかい感じになれたなあとと思いました。私もとってもいい思い出をいっぱい作れました。これからもみんな仲良しでいたらと思っています。



関東地区交流集会でのスナップ

留学生と奨学生の集いを終えて”

（東海・北信越地区参加 梶村さん）

私は今回が初めての参加だったのですが、この集いを終えてまず思うことは、参加して本当に良かったということです。以前からこの集いの存在は知っていましたが、なかなか参加できず、今年は大学最後の夏ということで私も思いきって参加してみました。

知り合いも誰もいない状態での参加だったので、最初は期待よりも不安の方が大きく、加えて今回は留学生も参加ということでさらに緊張していました。しかし、3日間という本当に短い時間の中で、自分でも驚くほど皆と打ち解けることができ、思い出も沢山できました。

分科会での様々な話し合いでは、それぞれの国の文化や習慣などほんの少しですが、日本の昔からの遊びを皆で楽しんだり他の国のゲームを楽しんだりと、充実した時間を過ごせました。普段は忙しい日々を送っているので、こんなにゆとりを持って過ごすことができ、個人的には感激・感動の詰まった“集い”になったことをとても嬉しく感じています。

こんなに素敵な思い出を作れたり、交流の域を広げることができたのも、参加していたメンバーのおかげと、この集いを支えていてくださったスタッフの方々のおかげだと思います。そして、日本人の友達だけでなく外国人の友達ができたことは私にとって大きな収穫です。



東海・北信越地区での語らい

炎よりも熱い情熱との出会い
(東海・北信越地区参加 ソンライさん)

卒業研究に没頭していた僕は、こんな真夏の季節に、様々な国や地域の人々と会えて、とても良かったと思った。

今回の合宿活動は3日間で、長いとは言えないけれども、心に残った思い出はいっぱいだった。将来だけに向かう新世紀の若者として、僕達にとって、言葉・異文化など、どんな困難でも心の交流する絆の障壁とはなれず、笑い！笑い！微笑みだけで十分だ。アツイ情熱は僕達の中で溢れていた。

笑い芸能人のモノマネ、分科会時激しく熱烈な討論、そしてまたウォークラリーの場所に僕達の何回繰り返しても、諦めずに、しっかりゴールに向かったあの足跡はまだ残っているだろうか。これら全部が、少しずつ、僕達の心を近づかせてくれたのではないだろうか？

そうだ、これから、僕達は友達だと言えるのだ。

旅は道連れ、昔からよく言われる。誰か気心の知れた仲間と一緒に旅をしたいと思わない？美しい風景を見ても、思いがけない珍味にありついても、お互いに顔を見合わせてその感動を語り合う相手がいなければ、旅の楽しさは半減してしまうだろう？

3日間、ただ人生の一瞬だが、僕達の炎よりも熱い情熱に芽生えてきた友達は一生ものだと思わないだろうか？朝鮮半島の言葉で『風の旅人』のような僕達はこれからどんな人生の旅を続けて行っても、この夏、この出会い、この熱い情熱が、この友情とはずっと道連れになれるだろう！これは僕の心に残った、この夏の願いだ！



全員集合（近畿・四国地区）

つどいの感想

(近畿・四国地区参加桃山学院大学2年女子)

今年の夏休みは割と時間が余ったので軽い気持ちでこの集いの参加を申し込みました。

そして台風で集合時間が遅れた時は正直もう断ろうかと思いました。初対面の人と2泊3日で仲良くなれる自信もなかったし、自分を出せるのかも不安だったからです。しかし、友達ができるかもしれないという期待もわずかにあったので舞子駅へ行きました。

そして実際、本当に楽しいものでした。楽しいだけでなく、分散会ではあまり人に聞かないテーマで話し合い、他の人の意見や考えを聞く時間をもててとても良かったです。自分と違う意見や考えを聞くのに刺激を受け、自分の考えを客観的に見ることができました。また、私が自分の考えをうまく口で伝えられないことも知り、反省できた事が良い経験になりました。

これをきっかけに自分をしっかり持ち、表現できる人間になっていこうと思います。

各支部ホームページアドレス

北海道支部

まことに申し訳ありません。ただいま工事中です

東北支部

<http://www5b.biglobe.ne.jp/~kudotaku/index.htm>

関東支部

<http://itomo.sakura.ne.jp/>

東海支部

<http://www3.tokai.or.jp/andog-anvitz/>

北信越支部

<http://www.nice-tv.jp/~t-y0921/>

近畿支部

<http://www004.upp.so-net.ne.jp/ikinki>

中国支部

<http://www14.plala.or.jp/matsukawa/tomonokai/index.html>

四国支部

<http://www016.upp.so-net.ne.jp/ikuei-shikoku/>

九州支部

<http://ww5.enjoy.ne.jp/~aimi-h/kyushu.html>

育英友の会ホームページ <http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/>

大 会 報 告

2005年5月28日(土)~29日(日) オリンピック記念青少年総合センターにおいて大会が開催されました

2004年度活動報告

1. 総務関係

- (1) 大会・理事会の開催
- (2) 大会・理事会の議事要録を作成、送付
- (3) メールにより、理事打合せを適宜実施

2. 事業関係

- (1) 獨学生の集いを全国6地区で開催
- (2) 入学支度金融資募集停止済み
- (3) 修学支援金制度適用事例なし

3. 広報関係

- (1) 会報及び支部報の発行、送付
- (2) 宿泊施設との契約更新
- (3) ホームページとめーリングリストの管理

4. 財務関係

- (1) 2004年度決算報告
- (2) 支部活動状況

2005年度活動計画

1. 総務関係

- (1) 規程の改正と新設
- (2) 学校訪問の実施
- (3) 入会申込書の配布方法

2. 事業関係

- (1) 留学生・獨学生地域交流集会の実施
- (2) 入学支度金融資休止に伴う後処理
- (3) 修学支援金関係事務の終了

3. 広報関係

- (1) 年会費振込用紙の作成、送付
- (2) 会報及び支部報の発行

4. 財務関係

- ・ 2005年度予算案

5. 中長期ビジョン関係

- (1) 大会出席者に対するアンケートの実施
- (2) 関係理事間で早急に検討、方向性の模索

住所氏名の変更について

最近、「会報」が宛先不明で返送されてくるケースが増えています。皆様のお手元まで「会報」を正確にお届けするため、以下の場合には、すみやかにご連絡ください。

- ・転居をされる場合
- ・改姓をされる場合
- ・封筒表記の住所が正しくない場合

右の変更届をコピーして、ハガキ等に貼付のうえ、下記まで郵送願います。

〒162-8412

東京都新宿区市谷本村町10-7
日本学生支援機構政策企画部広報課内
育英友の会事務局

育英友の会事務局には、常駐する関係者がおりません。申し訳ございませんが、お問い合わせなどは、下記までメールでお願いします。

ikuei_tomo@yahoo.co.jp

育英友の会ホームページ

育英友の会の情報を満載したホームページをオープンしています。活動の情報源にご利用下さい。

<http://www2u.biglobe.ne.jp/~itomo/>

住所氏名変更届

氏名 (旧姓)		
旧住所	〒	
	TEL	()
新住所	〒	
	TEL	()

年会費の納入方法

住所・氏名・電話番号を明記のうえ、下記のどちらかの方法でお支払いください。

年会費 2,000円

年会費の支払方法

- (1) 2,000円分の切手を左上の事務局に郵送
- (2) 郵便振替にて

「00150-4-86889 育英友の会」まで